

発作性上室性頻拍のカテーテルアブレーションのため、当院に入院・通院された患者様の医学系研究に対するご協力のお願い

研究責任者・実務責任者

所属 循環器内科 職名 准教授

氏名 高月 誠司

連絡先電話番号 03-5843-6702

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者様のカテーテルアブレーション中の心電図を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者様への新たな負担は一切ありません。また患者様のプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者様は、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

2003年4月1日～2020年11月30日までに慶應義塾大学病院で発作性上室頻拍のカテーテルアブレーション治療を受けられた方。

2 研究課題名

承認番号 20200277

研究課題名 臨床電気生理検査による発作性上室頻拍の鑑別診断における新しい心房頻拍診断方法の検討

3 研究実施機関

共同研究機関

日本医科大学武蔵小杉病院（主機関）

慶應義塾大学病院循環器内科

新古賀病院

研究責任者

循環器内科 丸山光紀

循環器内科 高月誠司

循環器内科 山部浩茂

4 本研究の意義、目的、方法

カテーテルアブレーションは発作性上室頻拍の根治治療として広く行われています。アブレーション治療の成否には正しい原因診断が不可欠ですが、発作性上室頻拍の原因の1つである心房頻拍の中には診断が非常に困難な例があります。本研究は過去にアブレーション治療を行った患者様の資料を調べ、より正確な心房頻拍診断法を導き出すことを目的としています。本研究の成果により、

さらに質の高い医療を目指します。

2003 年 4 月 1 日～2020 年 11 月 30 日までに慶應義塾大学病院循環器内科で発作性上室頻拍のカテーテルアブレーション治療を受けられた患者様について、治療時の心電図記録を収集・再解析することにより、正確な心房頻拍の診断基準を検討します。研究は通常の診療時に得られた過去のデータを用いて行われます。研究のために新たな試料・情報の提供を患者様にお願いすることはございません。

5 協力をお願いする内容

カテーテルアブレーションの治療中に得られた心内心電図を使用させていただきたく存じます。研究のために新たな試料・情報の提供を患者様にお願いすることはございません。

6 本研究の実施期間

西暦 2021 年 2 月 24 日～2022 年 3 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者様の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者様の検査結果（治療中の心電図）は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者様の個人情報と、匿名化した検査結果を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者【慶應義塾大学病院循環器内科 勝俣 良紀】が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、患者様の検査結果の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

研究責任者 循環器内科 准教授 高月 誠司

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 慶應義塾大学病院

日中：慶應義塾大学医学部循環器内科医局 電話：03-5843-6702（循環器内科医局直通）

夜間/休日：慶應義塾大学病院代表 電話：03-3353-1208

以上